



障害社 研修通信

★ヘルパー・スタッフの皆様へ★

例年通り、ヘルパー・スタッフの皆様には7月末までの全体研修の受講をお願いしています。
8月の時点でまだ未受講の方は研修係へ早急に自宅研修をお申込みください。

★対面研修時のお願い★

感染予防対策を徹底して行います。

- 研修当日の入室時に検温をいたします。
- 検温時に37度以上ある方は受講することができません。
- 普段から平熱が高い方は研修申込時にご相談ください。
- その他、詳しくはHPの「つばめ・人事部感染症対策ガイドライン」をご覧ください。

https://shogaisha.co.jp/staff_application/

★研修受講について★

- 毎年度、全体研修は7月末までの受講をお願いしています。8月時点で未受講の方は早急に自宅研修をお申込みください。
- 研修受講はヘルパー介助勤務時間外に受講をお願いしていますのでご注意ください。
- 1年間（9月～翌年8月）に受講できる回数は、「全体研修」、「自宅研修」、「読書研修」すべてを合わせ4回までとさせていただきます。
- ご自分で探した社外の講演等を当社の研修として受講することを希望する方は、申込み前に内容が分かる資料または、URLを添えて研修係にご連絡ください。

※Web研修などの外部研修・課題図書・自宅研修等を受講する際の注意点※

1. ヘルパー派遣の勤務外に受講してください。
2. 月の休日が4日以上になるように日時を設定してください。
3. 受講は、9時～22時の時間内をお願いいたします。

★9月 及び 10月の研修案内★

内部研修：第1回 PA 従業員研修（旧 PAM 社員研修）

日時：2022年9月13日（火）14：00～16：00

あるいは

2022年10月13日（木）14：00～16：00

講師：吉沢 祐輔さん（人事部人材育成課研修係長）

会場：WEB 会議システム「ZOOM」、株式会社障害社会議室 102 使用

対象：旧 PAM 社員研修の受講義務がなかった4年以上前に入社された方 or 再受講を希望する方

内容：PA 従業員研修（旧 PAM 社員研修）第1回目の内容を研修として開催することにいたしました。

本研修は下記3点を目的に行っています。

- 入社初期に経営理念とヘルパー・スタッフとしての行動指針を学習する
- 勤務中に起こる様々な問題の解決能力を身につける
- 安定した長期勤務が出来るようになる

（主な内容）

重度訪問介護とは/株式会社障害社社是と理念/スタッフ心得 勤務中の禁止事項/長時間労働の禁止/問題行為・禁止事項/ 特定事業所加算関連/給与・賞与・福利厚生/介助記録ノート/訪問介護事業所従業員の守秘義務について

外部研修：対人支援技術の基礎を学ぼう

日時：2022年10月3日（月）14：00～16：00

主催：社会福祉法人相模原市社会福祉事業団

講師：谷内 孝行 氏（桜美林大学健康福祉学群准教授）

会場：障害者支援センター松ヶ丘園 3 階研修室

相模原市中央区松が丘 1-23-1

※コロナウィルス感染拡大状況によりオンライン開催になる場合があります。

定員：40名

内容：障害福祉サービス事業所等の職員で、対人支援技術を習得したい方あるいはもう一度基礎から学びたいと考えている職員向けに、対人支援の基本的な考え方についての研修を実施いたします。対人支援の基本は「人と人との関わり」です。人と関わる仕事をするうえで必要な「気づき」を学び、豊かな人間関係を築くために対人支援の視点を学びましょう。皆様のご参加お待ちしております。

申込締め切り：2022年9月20日（火）17時までに研修係にお申出ください。

定員になり次第、締め切りますので興味のある方は早めにお申込みください。

★11月の研修案内★

内部研修：リフレクション

日時：2022年11月16日（水）14：00～16：00

講師：伊藤 正太郎さん（人事部人材育成課課長）

会場：WEB 会議システム「ZOOM」、株式会社障害社会議室 102 使用

対象：在勤2年目以上のヘルパー・スタッフ

内容：リフレクションとは、自身の行動を客観的に振り返り、自分の仕事の意味やあり方を見つめ直すことです。そして仕事へのさらなる理解と知見を広げる機会です。すこし現場から離れて、自分が取った行動は？ユーザーはどんな気持ちだったのだろうか？ヘルパーとして必要なスキルは？普段どんなことを考えて介助している？皆さんで考え方や行動などを客観的に振り返ってみましょう。

★通年の研修案内★

外部研修：「救命講習」

主催：各団体様

内容：普通救命講習、もしくは普通救命講習（自動体外式除細動器業務従事者）の受講

下記サイトをご確認いただき、各自で参加申込みをしてください。申込みが完了した方は「〇月〇日〇時から〇時の〇〇研修を申し込みました。受講費用は〇〇円です。」と研修係までお伝えください。※受講費用、テキスト費用が発生する場合、現地払いの場合と振り込みの場合で請求方法が変わります。

現地払いの場合は受講後領収証を郵送していただきます。一方、振り込みの場合は請求証、又は参加申込書など支払いの根拠になるものを郵送していただきます。

東京消防庁 <https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/lfe/kyuu-adv/life01-1.htm>

公益財団法人 東京防災救急協会 <https://bj.tokyo-bousai.or.jp/>

横浜市防火防災協会 <http://www.ydp.or.jp/guidance/kousyu02.html>

自宅研修

自宅研修を申し込まれる場合は以下から選び、研修係までご連絡ください。

※自宅研修につきましては30分の時給が支払われます。

※1、2、3、4は障害の特徴と介助の注意点が記載された資料です。他、脳性麻痺は準備中です。

※5は「障がいや難病の女性がアクションをおこすきっかけ提供メディア」がコンセプトのフリーペーパーです。複数冊お送り致しますので、その中から1冊選んでいただきます。

表紙毎にテーマが記載されているのでその記事を読んでレポートを提出していただきます。

- 1.筋ジストロフィーデュシェンヌ型
- 2.脊髄性筋萎縮症
- 3.頸髄損傷
4. ALS(筋萎縮性側索硬化症)
- 5.フリーペーパー「Co-Co Life☆女子部」

課題図書

課題図書を申し込まれる場合は以下から選び、研修係までご連絡ください。

※課題図書につきましては2時間分の時給が支払われます。

※サ責向け推奨図書もありますが対象に関わらずお申込み可能です。

- ・事故ル! 18歳からの車いすライフ
- ・弟の夫
- ・車椅子の横に立つ人：障害から見つめる「生きにくさ」
- ・対比思考—最もシンプルで万能な頭の使い方
- ・介護業務で働く人のための腰痛予防のポイントとエクササイズ
- ・ALS マニュアル決定版! 〈Part2〉

サ責向け推奨図書

- ・もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『マネジメント』を読んだら
- ・もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『イノベーションと企業家精神』を読んだら
- ・賢者の書
- ・マンガでやさしくわかる組織開発

★研修報告★

研修名：障害者福祉制度について

日時：2022年7月1日（金）13：00～15：00

講師：池田 幸英さん（社長室渉外課課長）

所感：障害者総合支援法を中心に介護保険との比較や、重度訪問介護以外の福祉サービスについてのお話もあり大変勉強になりました。2019年の情報だが、障害者施策関連の国の予算は約2兆円という想像もできない金額であること。障害者の定義として難病等対象者が平成27年に加わり最近であること、指定の難病は359種類ほどあること。また、障害者手帳保有者のうち福祉サービスを使用しているのは約8人に1人ほどであり障害者手帳を持っているからと言って福祉サービスを使用しているとは限らないことなど、普段、重度訪問介護に携わっているだけではなかなか学ぶことが少ない情報に触れることができました。この研修の狙い通り疑問に思ったときは資料を見直したいと思います。

研修名：応用介助

日時：2022年7月15日（金）14：00～16：00

講師：西脇 祐美子さん（当社サ責カリキュラム講師）

所感：今回の研修で、今までやったことのない方法でズボンの着脱をしました。オムツの着脱も今までのやり方ではなく、パットの入れ方、直し方を学べて良かったです。これからの現場に役立つ研修でした。ユーザー宅に入ったときに今回学んだことを活かせたらと思いました。

研修名：ユーザーとヘルパーの良い信頼関係づくり

日時：2022年7月22日（金）13：00～15：00

ゲスト：ベテランのユーザー・スタッフ1名、ヘルパー・スタッフ1名

所感：長期的に介助をしていく上で、ユーザーとヘルパーの信頼関係を築くことがなによりも大事であることを再認識できた。ストレスや疲労を抱えすぎてしまう前にユーザー・スタッフやサービス提供責任者などに相談することでトラブルになる前に回避や対策ができることを学んだ。また、ユーザー側の考えや気持ちを聞くことができ大変為になった。学んだことを忘れないように日々努めていこうとより一層思いました。

★9月以降の研修スケジュール★

全体研修

第1回 PA 従業員研修（旧 PAM 社員研修）	2022年 9月13日（火）14:00～16:00
第1回 PA 従業員研修（旧 PAM 社員研修）	2022年 10月13日（木）14:00～16:00
対人支援技術の基礎を学ぼう	2022年 10月 3日（月）14:00～16:00
リフレクション	2022年 11月16日（水）14:00～16:00

外部研修（受講を希望する方は研修係に連絡後に、開催先に直接お申し込みください）

救命講習	日程は各自でご確認ください。

★研修申し込み・お問い合わせ★

株式会社障害社 研修係

町田本社 担当 瀧澤ロウ 電話：042-850-9141 mail：takizawalowe@shogaisha.co.jp

相模原 担当 江良 電話：042-851-4904 mail：era@shogaisha.co.jp

横浜 担当 古林 電話：045-482-4213 mail：furubayashi@shogaisha.co.jp

八王子 担当 吉沢 電話：042-634-9861 mail：yoshizawa@shogaisha.co.jp

興味のある研修や取り入れてほしい研修等ございましたら研修係までご連絡ください。

また、研修に関してお気づきの点や、ご質問等がある際もご連絡をお願いいたします。

どうぞ宜しくお願いいたします。